



# あかねっこ

山形市立蔵王第二小学校  
発行日 令和6年9月26日  
校長 鈴木 草人

No.6

## ■蔵王樹氷復活県民会議オオシラビソ（アオモリトドマツ）稚樹移植活動に参加しました

9月6日（金）蔵王二小（3～6年生）、蔵王三小・二中、山寺中、村山産業高等学校と樹氷復活県民会議の関係者の総勢120名を超える人たちで蔵王地蔵山頂駅林野庁試験地においてオオシラビソ稚樹移植活動を行いました。※21本の稚樹を移植できました。

山形蔵王の冬のシンボルである「樹氷（スノーモンスター）」のもととなるオオシラビソが害虫から食べられて立ち枯れした姿を6月の蔵王山クリーン作戦に参加した時に目の当たりにしました。このままでは樹氷が蔵王から消滅する恐れがあると心配していたところ、樹氷を復活さようとする



「樹氷復活県民会議」が開催されることを聞き参加しました。

蔵王山の中腹に自生したオオシラビソの稚樹を掘り起こし、大きな袋に入れて山頂付近まで運び、枯れたオオシラビソのそばに稚樹の大きさに合わせて穴を掘って移植しました。

移植作業で子どもたちが一番大変だったのは、20cm位の稚樹を探し、大きなシャベルで掘り出すこと、移植場所に大きな穴を掘る作業でした。シャベルの先で熊笹の茎や硬い根を切るのには大人でも力と体力が必要で、とっても苦戦しました。

スノーモンスターと呼ばれるような大きさに育つまでは50年ほどかかると聞き、子どもたちが60歳を超えたころに大きな樹氷になることを願って一所懸命に活動しました。



## ■秋季大運動会に向けた組織の発表と結団式

9月19日（木）の運動会結団式では実行委員長からスローガン「一致団結あかねっこ一人一人の勝利に向かって」の発表がありました。今年度の実行委員、応援団、児童各係を紹介します。運動会本番は10月5日（土）です！ ○数字は学年

### ●実行委員

委員長 佐藤 春美さん⑥  
副委員長 鈴木 実侑さん⑥ 鈴木 心愛さん⑤

### ●応援団

赤組  
組頭 山田 倅己さん⑥  
副組頭 中根 亘さん⑥ 渡邊 翔星さん⑥  
白組  
松田 悠杜さん⑥  
安孫子 魁さん⑥  
紺野 蓮音さん⑥



- |     |          |          |
|-----|----------|----------|
| 団 長 | 平元 真優さん⑥ | 佐藤 暁人さん⑥ |
| 副団長 | 長津 颯太さん⑤ | 伊藤 美月さん⑤ |
| 団 員 | 西田 悠人さん⑤ | 山田 優光さん⑤ |
|     | 菊地 慧吾さん④ | 志鎌 丞さん④  |
|     | 青木 穂花さん③ | 中根 粒さん③  |



●児童各係

- |              |          |          |          |
|--------------|----------|----------|----------|
| 放送           | 永幡 綾子さん⑥ | 青木 真穂さん⑥ |          |
|              | 金内 愛霧さん④ | 冬木 嘉倫さん④ | 斯波 孝幸さん③ |
| 出発合図・陣地・本部連絡 |          |          |          |
|              | 山口 桜子さん⑥ | 奥村乃々花さん⑥ | 今野 希愛さん⑥ |
|              | 鈴木 優斗さん⑥ | 高橋 陽葵さん⑥ | 植田 優月さん⑥ |
|              | 石関孝太郎さん⑥ | 渡邊 惺哉さん⑤ | 渡辺真愛人さん⑤ |
|              | 佐藤 茜さん④  | 高橋 壮汰さん④ | 植田 凱希さん④ |
|              |          |          | 長倉 蒼悟さん④ |
| 花笠太鼓         | 吉村 凜音さん⑥ | 中根 亘さん⑥  |          |



## ■賞状の伝達式がありました

9月20日(金)の全校朝会で理科研究作品展、高橋賞、山形県こども絵画展覧会の入賞児童に賞状を渡しました。夏休み期間中に多くの時間を費やし、練りに練って完成させた作品が寄せられました。校内選考会で学校代表作品を選出し、各展覧会に出品しました。

多くの児童が入選を果たし、各賞が発表されましたので紹介いたします。

●理科研究作品展

- |              |            |           |
|--------------|------------|-----------|
| 金賞 4年 高橋壮汰さん | 自動ドリンクサーバー |           |
| 入選 2年 渡邊世繫さん | 虫眼鏡で太陽光実験  | 4年 小林 圭さん |

●高橋賞

研究奨励賞

- |           |         |           |        |
|-----------|---------|-----------|--------|
| 3年 中根 粒さん | 鉱物とは    | 4年 菊地慧吾さん | ホタルの秘密 |
| 6年 植田優月さん | 体の鈍さ・鋭さ |           |        |

研究努力賞

- 6年 東海林蒼太さん 麺の伸びる速さ

●山形県こども絵画展覧会

- |              |             |           |                  |
|--------------|-------------|-----------|------------------|
| 入選 2年 佐藤源一さん | よるからあさになる   | 5年 鈴木心愛さん | きつね村のハロウィン       |
| 5年 長津颯太さん    | 浮島になった世界    | 6年 安孫子魁さん | いやな事があったときに見ていた所 |
| 6年 東海林蒼太さん   | 思い出の入学記念樹   | 6年 山田倭己さん | 6年間上り続けた階段       |
| 6年 永幡綾子さん    | 思い出のスタンドグラス | 6年 山口桜子さん | 思い出の入学記念樹 あんず学年  |



## ■校長室より 小規模校を卒業した子どもたちが中学校で活躍する!?

教育雑誌を読んでいたとき「小規模小学校と適正規模小学校を卒業した児童に差があるか」という記事が目飛び込んできました。

へき地・小規模校の子ども達は人間関係の幅が狭くコミュニケーションが苦手だと問題点が指摘されてきたが、本当に児童生徒に与える影響があるのか?



ある大学教授が体育授業でのコミュニケーションの様子から調査研究した結果が掲載されていました。

適正規模の中学校に小規模小学校と適正規模の小学校からの児童がそれぞれ進学してきます。その中学校においてある企業が開発した「対面検知データ解析システム」を使用し、会話に依る言語的なコミュニケーションと会話に依らない非言語的なコミュニケーションを測定し「主役度」をデータ化しました。

結果として、小規模から進学してきた中学1年生が、体育授業においてコミュニケーションで困難を抱える様子は見られなかった。さらに言語・非言語コミュニケーションのどちらにおいても学級内で高い「主役度」を示している様子がありました。また、これまでの同対象調査でも体育や運動に対する積極性、対人関係における捉え方などについてもポジティブな傾向が見られたと報告されていました。蔵王二小にとって背中を押していただける記事でした。あかねっこの活躍に期待しています。

## ■10月の予定について

- |                       |               |                   |              |
|-----------------------|---------------|-------------------|--------------|
| 1日(火) PTA登下校指導        | 4日(金) 運動会前日準備 | 5日(土) 運動会         | 7日(月) 振替休業日  |
| 8日(火) 弁当持参            | 10日(木) 就学時検診  | 11日(金) 委員会活動      | 15日(火) クラブ活動 |
| 15日(火) PTA登下校指導       | 17日(金) たんぼぼの会 | 24日(木) あかねっこ班弁当開き |              |
| 24日(木) 自然と遊ぼう集会(弁当持参) | 28日(月)~30日(水) | 通知表配付保護者面談        |              |